

常任委員会の行政視察報告

健康福祉委員会



高台に立つ田川市立病院

健康福祉委員会は、7月12日から14日にかけて福岡県北九州市、田川市、佐賀県唐津市を視察しました。

視察の目的は、北九州市が看護専門学校について、田川市が病院建設について、唐津市が子どもの居場所づくりについてで

す。田川市立病院は、平成11年の移転新築で、高台に立つ6階建てで、眺望に恵まれ心癒される環境です。また、病室は4床室で各室にトイレと洗面台が設置されており、ゆとりのある空間となっています。また、同じ急性期医療を目指す、本市の新市民病院建設に向けても多くの情報を得ることができました。

総務委員会は、7月6日から8日にかけて、山口県光市、福岡県宗像市、大牟田市を視察しました。

視察の目的は、光市が新消防本部庁舎について、宗像市が市民参画条例について、大牟田市が公共施設の見直し方針策定についてです。

光地区組合新消防本部には、消防車や救急車だけでなく、阪神大震災を教訓として防災センターが併設され、バーチャル画像での火事に巻き込まれたときの疑似体験コーナーなどがあり、子どもから大人まで見学の絶えない開かれた消防署となっており学ぶ事が多くありました。

総務委員会



光地区消防組合本部

建設委員会



伊丹郷町の町並み

建設委員会は、7月12日から14日にかけて兵庫県伊丹市、加古川市、広島県竹原市を視察しました。

視察の目的は、伊丹市及び竹原市が地域再生計画による中心市街地の活性化、加古川市がPFI事業による総合体育館整備

についてです。

伊丹市と竹原市は、活力を失いつつある中心市街地を地域再生支援措置等の活用とともに、民間の創意工夫を引き出し、町並み保存地区を活かし、より効果的に地域経済の活性化を図っている。

これらの取り組みは本市の活性化計画に参考となりました。

生活文教委員会は、7月12日から14日にかけて香川県丸亀市、愛媛県松山市、広島県呉市を視察しました。

視察の目的は、丸亀市が丸亀教育について、松山市が温暖化防止キャンペーンとRe・再来館について、呉市が呉地域フィルムコミッションと大和ミュージアムについてです。

呉市のフィルムコミッションでは、呉地域を舞台とする映画等の撮影支援により、地域の特性・魅力を発信するとともに、活性化を図っており、観光客がリピーターとなるなど、本市の観光振興の点でひとつのヒントとなりました。

生活文教委員会



呉市行政視察にて

豊川市議会では、議会の活性化や議員の資質向上、市民に分かりやすい議会を目指して議会改革研究会を立ち上げました。また、一大事業である市民病院建設にあたり、市民の期待に沿うような建設に向け、議会として調査研究するため市民病院建設研究会を立ち上げました。

両研究会の経過報告については、次号以降で逐次行います。

毎年、市民の皆様のご理解をいただくために、年四回、議会終了後に「議会だより」が発行されています。議会での審議、決定された事項について、限られた紙面の中で報告されてきました。

近年では、議会で行われているのか、興味の持てる紙面づくりが求められています。詳細についてはインターネットなどでも議事録を簡単に閲覧できますので、いっそのこと「紙芝居風議会だより」も一案かと「マジ」に考える今日この頃です。

編集委員 高橋 智之

